

平成28年度
寄付金会計並びに機構事業のご報告②

事業名：列島縦断「防災・減災公開講座」in 金沢

主催：特定非営利活動法人日本防災士機構
北陸地方郵便局長会 特定非営利活動法人日本防災士会

後援：石川県 金沢市

開催：平成28年9月24日（土曜）13時30分～16時30分

参加者：約300名（防災士、市民）

会場：石川県地場産業振興センター新館 コンベンションホール
（石川県金沢市鞍月2-1）

講師：山岡耕春（名古屋大学大学院環境学研究科
附属地震火山研究センター教授・センター長）
大月真由美（看護師 石川県防災活動アドバイザー
石川県防災士会副会長）
藤田武則（消防職員 石川県防災活動アドバイザー）
福谷正信（元郵便局長 石川県防災士会事務局長）

事業内容：当機構では、防災士へ最新の防災情報を提供すること、国民にわかりやすい
防災啓発を行うことをめざし、社会貢献事業の一環として「防災・減災公開
講座」を開催しております。
詳細は次頁以降参照（日本防災士機構ホームページより）。

事業費：当事業費用総額 546,117円

（ 寄付金：平成27年度寄付金繰越額 2,268,946円
平成28年度寄付金総額 2,680,900円 ）

列島縦断「防災・減災公開講座」開催 in 金沢



[拡大版はこちらをクリック](#)

平成28年9月24日、石川県地場産業振興センター新館コンベンションホールにおいて「防災・減災公開講座in金沢」を実施しました。

第1部では、名古屋大学大学院環境学研究科・付属地震火山研究センター長の山岡耕春教授より、「北陸地方を襲う大地震・火山活動について」と題して約80分間講演されました。

地震に対する備えのなかでも建物選の耐震性は極めて重要であり、1981年の新耐震基準の建物に住むことが重要なことと話す山岡教授。

さらに、地震動予測地図の詳細な情報が得られるとしてウェブの『J-SHIS』サイトを実際に操作しながら紹介していただき、北陸三県の活断層、または地震、身近で大変関心のある耐震、災害に対する備えをわかり易くお話しして頂きました。

第2部では、石川県防災士会副会長の大月真由美氏、石川県防災活動アドバイザーの藤田武則氏、石川県防災士会事務局長の福谷正信氏の各3名から約15分間の防災士としての活動事例発表がありました。



公開講座金沢会場全景



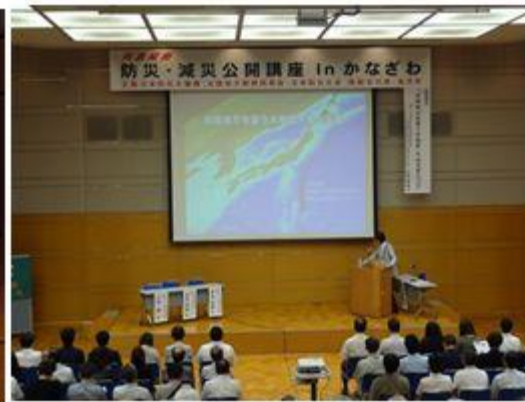
開会挨拶
北陸地方郵便局長会
山本利郎会長



主催者席(写真右から)
日本防災士機構鈴木正明理事長
北陸地方郵便局長会 山本利郎会長
石川県防災士会 土田満会長



基調講演
名古屋大学大学院環境学研究科
付属地震火山研究センター長
山岡耕春教授



講師講演寸景



防災活動事例を発表する大月真由美 石川県防災士会副会長





防災活動事例を発表する藤田武則石川県防災活動アドバイザー



防災活動事例を発表する福谷正信石川県防災士会事務局長



防災活動事例発表をコーディネートする山岡耕春先生

質疑応答の場



受付場景



閉会挨拶
石川県防災士会 土田 満会長



会場・石川県地場産業振興センター新館
コンベンションホール